

目標設定シート (2009年度)

部局と評価項目・要素

対象部局	商学部
大項目	6 教育内容・方法・成果
中項目	6.4 成果
小項目	6.4.1 教育目標に沿った成果が上がっているか。
要素	学生の学習成果を測定するための評価指標の開発とその適用 学生の自己評価、卒業後の評価（就職先の評価、卒業生評価）
小項目	6.4.2 学位授与（卒業・修了判定）は適切に行われているか。
要素	学位授与基準、学位授与手続きの適切性 学位審査および修了認定の客観性・厳格性を確保する方策（院）（専門）

○2009年度からの目標

1. 学習成果を図る指標としてのGPAおよび／または平均点を検証し、それらの活用方法（例えば、奨学金推薦要件、研究演習所属要件、研究科進学要件など）を改善する。
2. 商学部の各教員が用いている教育効果の測定方法や成績評価の仕組みを共有し、客観的な評価方法を構築する。
3. 単位認定のさらなる適正化を図り、MDSを積極的に提供する。

○指標

1. GPAおよび／または平均点の基本統計量（平均、標準偏差など）の推移
2. 指標開発活動に関する教授会報告の状況、研究会の開催件数および提言・実施状況など
3. 単位認定の理由と件数、学士（商学）としての卒業生数、MDSの受入者数・修了者数